

公営企業会計

民間企業と同じように、事業収益で運営している会計です。

水道事業
3億9,554万円 (対前年度比 -16.0%)
簡易水道事業
7億9,058万円 (対前年度比 -17.6%)
下水道事業
10億3,736万円 (対前年度比 -2.0%)

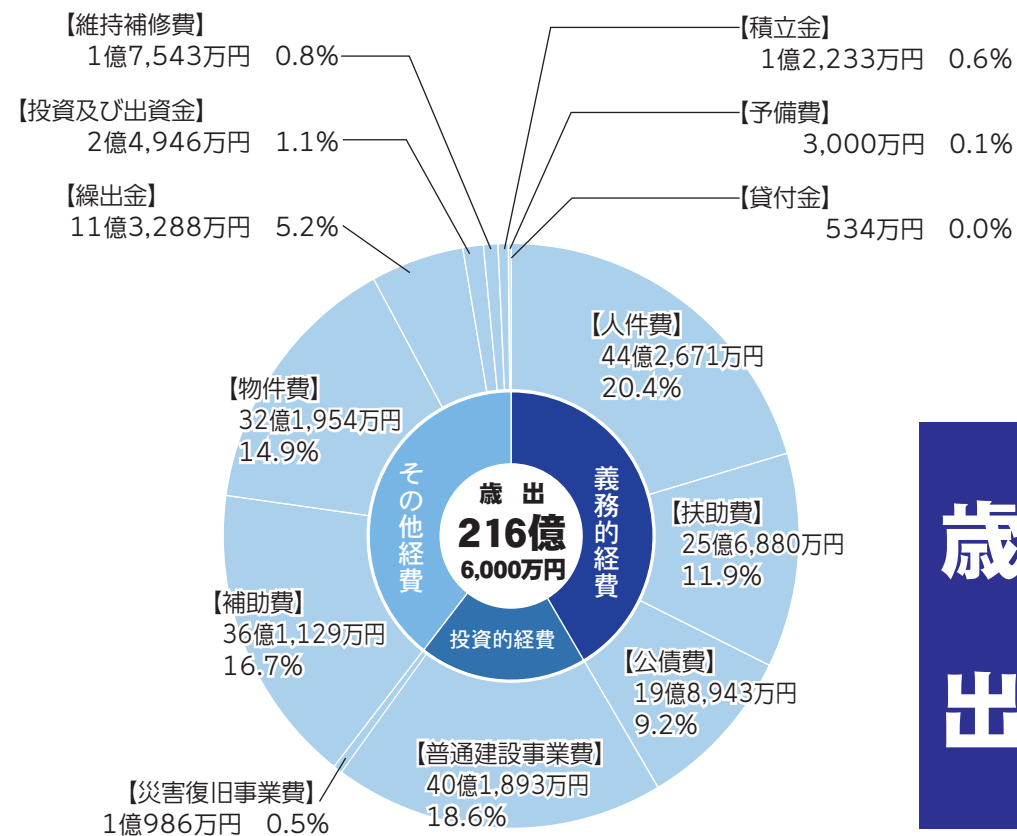
特別会計

国保税など特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで、収支を明確にした会計です。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	34億5,808万円	+7.9%
後期高齢者医療特別会計	6億1,330万円	+5.8%
介護保険特別会計(保険事業勘定)	36億6,273万円	+0.6%
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	2,199万円	+7.7%

一般会計 目的別歳出

民生費	70億8,111万円
総務費	42億1,436万円
公債費	19億8,943万円
衛生費	17億 394万円
教育費	16億9,944万円
土木費	15億2,301万円
消防費	13億5,362万円
農林水産業費	12億4,900万円
商工費	4億 977万円



歳出

- ▼人件費：議員報酬や職員の給与等
- ▼扶助費：生活保護費・児童手当等
- ▼公債費：借金の返済金
- ▼普通建設事業費：新たな道路整備や施設建設に関する事業費
- ▼物件費：消耗品費・光熱水費・通信費等
- ▼補助費等：一部事務組合等への負担金や補助金
- ▼積立金：市の預貯金
- ▼繰入金：他の会計（特別会計）へ支出されるお金
- ▼維持補修費：市の施設等の管理や補修に要するお金
- ▼災害復旧費 1億4,435万円
- ▼その他 2億9,197万円 (議会費 1億3,804万円、諸支出金 1億2,393万円、予備費 3,000万円)

令和7年度の当初予算

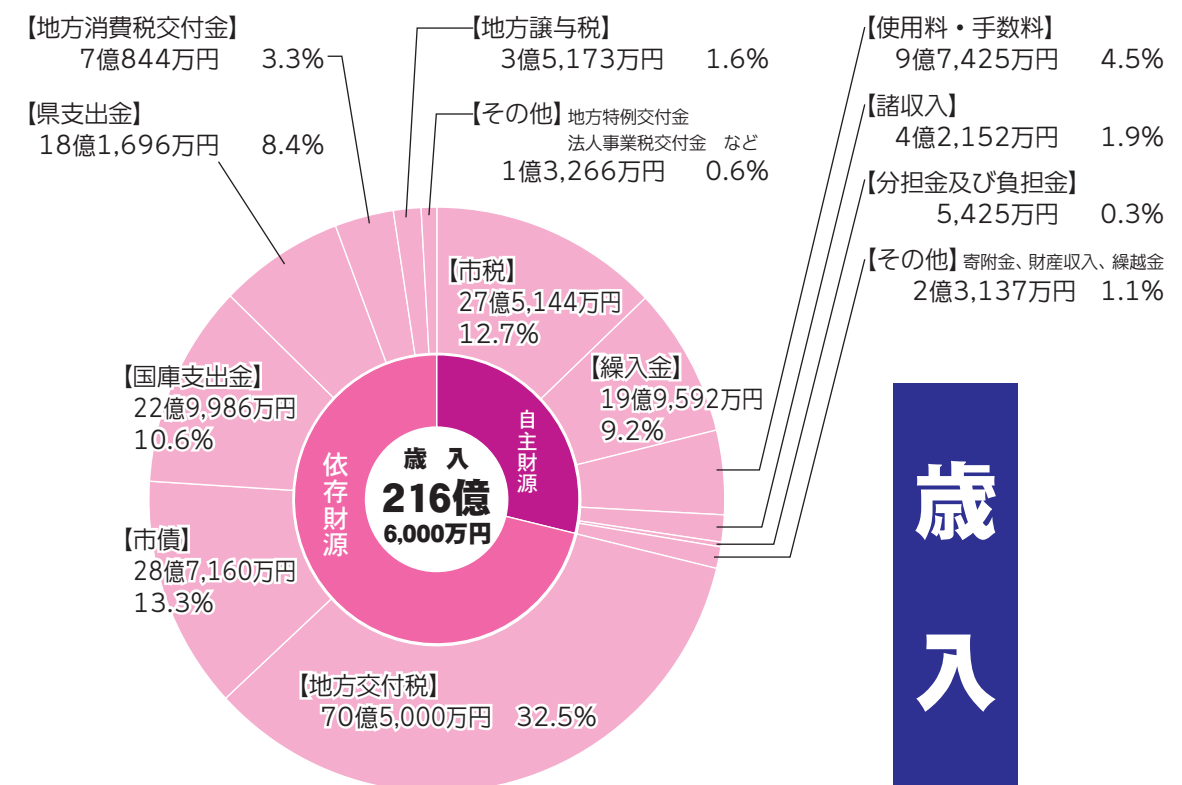
総額純計 295億8,657万円

対前年比4.9%増 (前年度は282億1,321万円)

各会計重複額
20億5,301万円

市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の3つの会計に分かれています。

一般会計	特別会計	公営企業会計
216億6,000万円	77億5,610万円	22億2,348万円



歳入

- ▼市税は前年度比で1億2187万円、4.6%の増を見込んでおり、市債は前年度比で2億4253万円、9.2%の増となっています。
- ▼生じる財源不足を補うために、財政調整基金17億3301万円を取り崩します。
- ▼繰入金：積立金の取り崩し等
- ▼分担金・負担金：保育園費など
- ▼諸収入：貸付返済金、預金利子等
- ▼使用料・手数料：市営住宅の家賃、住民票発行手数料等
- ▼地方譲与税：国税として徴収され、市に配分されるお金
- ▼地方交付税：財源の不足分に応じた国からの交付金
- ▼国庫支出金：国からの負担金・補助金
- ▼県支出金：県からの負担金・補助金
- ▼市債：市の借金

一般会計

福祉・教育・道路整備など、基礎的な行政サービスを行う会計です。一般会計の歳入・歳出予算総額は216億6000万円、対前年度比6.2%の増となっています。